

令和6年度 第2回 国立大学法人鹿屋体育大学経営協議会議事要旨

1. 日時:令和6年6月25日(火) 9時58分～11時12分
2. 開催方法:web 会議
3. 出席者:【学内委員】金久、前田、猪村、印南の各委員
【学外委員】上治、小川、宮嶋、森岡の各委員
4. 欠席者:中西、藤本の各委員
5. 列席者:秋元監事、北村学長補佐、藤田学長補佐、事務局次長、教務課長、学生課長、
国際・学術情報課長、研究・社会連携課長、総務課長、経営戦略課長、施設課長、
監査室長

6. 内容:

(質疑の○は学外委員の発言を、●は学内委員及び学内者の発言を示す。)

議事に先立ち、金久学長から、4月1日に就任した猪村委員、印南委員及び小川委員の紹介が行われた。

1)学長報告(学長報告資料1)

金久学長から、学長補佐及び附属図書館長等を令和6年4月1日付で任命したことについて報告があった。

2)確認事項(確認資料1)

令和5年度第5回及び令和6年度第1回の議事要旨案について確定された。

3)審議事項

(1) 減価償却引当特定資産の積立申請について(資料1)

猪村理事から、配付資料に基づき減価償却引当特定資産の積立申請について説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(2) 令和5事業年度に係る財務諸表等について(資料2)

猪村理事から、配付資料に基づき令和5事業年度財務諸表等について説明があり、以下のとおり質疑応答がなされ、審議の結果、原案どおり了承された。

○:寄附金が増額しているようだが、どういうものが増えたのか。

●:共同研究、受託研究のほか、未来創成基金、修学支援基金などにより個人からの寄附が増えた。

(3) 令和7年度鹿屋体育大学概算要求について(資料3)

猪村委員から、配付資料に基づき令和7年度概算要求について説明があり、以下のとおり質疑応答がなされ、審議の結果、原案どおり了承された。

○:教育支援システムについて、学外からのアクセス可能とあるが、セキュリティは大丈夫か。

●:スポーツ情報センターを中心に、日ごろから情報セキュリティについては、研修実施等の対応を行っているが、本件についても、セキュリティ対策などをしっかり確認しながら進めていく予定である。

(4) 監事常勤化等に伴う「国立大学法人鹿屋体育大学監事規則」及び「国立大学法人鹿屋体育大学役員兼業規則」の一部改正について(資料4)

田代総務課長から、配付資料に基づき監事常勤化等に伴う規則の一部改正について説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(5) 教員の自己点検・評価に係る「鹿屋体育大学職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する細則」の一部改正について(資料5)

田代総務課長から、配付資料に基づき教員の自己点検・評価に係る規則等の一部改正について説明があり、以下のとおり質疑応答がなされ、審議の結果、原案どおり了承された。

○:A～Dなどの評価はどのように決められるのか。

●:分野ごとに配点表を定めており、分野ごとの得点率とエフォート率から総合得点を算出し、総合得点順に評価を決定している。

○:営業部門のように数字での業績評価ができないため、客観的な第三者等により、ケイパビリティが明確に把握できるようなシステムを構築してほしい。

(6) 鹿屋体育大学事務系職員の役職定年に関する規程の制定について(資料6)

田代総務課長から、配付資料に基づき事務系職員の役職定年に関する規程の新規制定について説明があり、以下のとおり質疑応答がなされ、審議の結果、原案どおり了承された。

○:役職定年となった後は同じ課の中で序列が変わるということか。また、給与は役職定年後どのくらいになるのか。

●:役職定年後の配置は、同じ課に限らず、その時の状況に応じて決定する。また、給与は7割程度になる。

4)報告事項

(1) 令和6年度在籍学生数について(報告資料1)

元明教務課長から、配付資料に基づき令和6年度在籍学生数について報告があった。

(2) 令和5年度卒業・修了者の進路状況について(報告資料2)

元明教務課長から、配付資料に基づき令和5年度卒業・修了者の進路状況について報告があった。また、以下のとおり委員から質問や意見が寄せられた。

○:卒業・修了後、海外で進学や就職する人はいないのか。

●:海外で進学・就職する者は少ないが、まれにあり、昨年度卒業生・修了生では1名が海外で就職した。

○:(意見)実業団へ進む卒業生が多く、そういった卒業生の活躍が高校生へのアピールにもなるため、アンバサダーをしてもらうなどの働きかけをしてはどうか。また、就職先の地域・職種などを注視していくことが大事だと思う。加えて、選手としては、日本代表に選ばれるか否かは大きな違いで、大学の認知度向上にもつながるため、日本代表になれるよう大学としてもバックアップをしてほしい。

(3) 令和6年度重点プロジェクト事業経費について(報告資料3)

有馬経営戦略課長から、配付資料に基づき令和6年度重点プロジェクト事業経費について報告があった。

(4) 令和6年度国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等の報告について(報告資料4)

田代総務課長から配付資料に基づき令和6年度のガバナンス・コードの適合状況の報告スケジュール等について報告があった。

(学内外の諸情勢について)

(5) 学生の競技成績について(令和6年3月～5月)(報告資料5)

あべ松学生課長から、配付資料に基づき、学生の競技成績について報告があった。

(6) 本学関係者の活躍について(報告資料6)

あべ松事務局次長から、配付資料に基づき本学関係者の活躍について報告があった。また、以下のとおり委員から質問や意見が寄せられた。

○：医学系とのつながりの弱さが鹿屋体育大学の弱点ではないかと思う。他大学の医学部との連携などについて、将来の見通しがあれば教えてほしい。

●：スポーツイノベーション推進機構のヘルスプロモーション部門では、地域の医師会等と連携をして研究をしようという流れが見えてきたところである。また、他大学の医学部との連携という点では、本学の魅力を高めることも重要だと思うが、概算要求で掲げた3次元マイクロCT装置を用いた運動効果測定・傷害予防に関する研究などは健康・医学分野からの注目度が高い内容だと思われる。こういった研究を進め、力をつけていくことで、将来的に医学系との連携も十分可能な大学になりうると考える。

○：健康のための身体活動に関する研究や取組を地域の医師会などと協力して進め、全国の見本になるような「かのやモデル」をぜひ作ってほしい。

5) その他

(1) 令和6年度の経営協議会開催日程について(その他資料1)

田代総務課長から、配付資料に基づき、次回以降の経営協議会の開催予定について説明があった。

(2) 8月末日をもって任期満了・退任となる秋元監事から、退任の挨拶があった。

以 上